



杉田規久男社長

同装置の特長  
は、①工場の床  
などにボルト用  
の穴をあけず、  
簡単に短時間で  
設置、設備の倒壊対策は遅れているといわ  
れている。

同社が開発した免震装置は、地震などの衝撃を吸収するゲルに、つぶれ防止の高減衰ゴムを組み込んだ「安震ケル」と、各種機械・装置などに取り付ける専用治具(5種類)、変形追従性に優れた専用接着剤「安震アイバ」のセットで構成する。商品名は「アンカレス」。これらの技術・工法は特許を取得している。

岡崎市久居野村町、北角真一社長、電話059-2455-2456)は、2017年に自動車向け駆動部品の金型製作を省いて、比較的低コストで金型を製作する計画。冷間鍛造により切削工程を省くとともに技術者の育成に取り組み、準備を進めていく。自動車部品メーカーのニーズに対応して、新規受注を開拓する。

同社はこれまで、厚さ0.5mmや自動車用の薄板を中心としたプレス加工を展開してきた。新たに取り組む自動車用の金型を設計・製作してみると、電気配線部の金型を製作するとともに、冷間鍛造で製造する1~2・3mmの薄板を中心としたプレス加工を展開してきた。

配線部品加工や自動車部品の金型設計・製作を手掛け、一志精工電機(本社津市久居野村町、北角真一社長、電話059-2455-2456)は、2017年に自動車向け駆動部品の金型製作を開始する。冷間鍛造により切削工程を省いて、比較的低コストで金型を製作する計画。冷間鍛造の関連設備を導入するとともに技術者の育成に取り組み、準備を進めていく。自動車部品メーカーのニーズに対応して、新規受注を開拓する。

一志精工電機  
**自動車向け駆動部品の金型**  
**冷間鍛造で製作へ**

### 設備導入し技術者育成

け駆動部品の金型製作では、小

型部品の高精度加工技術を生か

し、厚さ0.5mmの高張力鋼材

「ハイテン材」

を大小のさまざま

な形状に加工す

る計画。

本社から東へ

約500m離れ

た建屋を改装

し、14年12月に

新工場(敷地面

積約1640平方㍍が、延べ

床面積約8200平方㍍)を完

工させた。同社は15年7月か

ら順次、冷間鍛造の関連設備

を新工場に導入し、技術者を

育成して、新規事業の準備を

進めている。業容拡大に伴

い新工場のスタッフを増員

する方針。

同社の16年3月期売上高

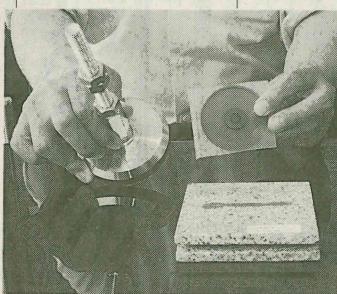
は約6億4700万円。11

月に迎える創立50周年に合

わせ、有隣会社から株式会

社に変更する予定。

安震アジャスターの治具(左)と安震ケル。手前は石に施工したサンプル



岡崎市制100周年  
地域を支える企業群  
安震

総合免震システムメーカーの安震(本社岡崎市細川町、杉田規久男社長、電話0564-66-82228)は、企業の工場やオフィス向けに地震対策用アジャスターの拡販に注力している。

施工できる②治具とのあそびやゲル・高減衰ゴム、接着剤の特性でトリプルの免震(吸震)効果がある③素材ごとの共振周波数の違いと組み合わせでさまざまな横揺れ、縦揺れに対応する④震度7程度まで耐えられる⑤適応温度はマイナス20℃プラス80度、耐用年数は20年以上⑥可塑剤や接着剤の取り外しも容易などがある。また、耐えられる製品の開発を進めている。

**短時間で簡単施工 機械など倒壊防ぐ**

### 地震対策用アジャスター拡販

同社が開発した免震装置は、地震などの衝撃を吸収するゲルに、つぶれ防止の高減衰ゴムを組み込んだ「安震ケル」と、各種機械・装置などに取り付ける専用治具(5種類)、変形追従性に優れた専用接着剤「安震アイバ」のセットで構成する。商品名は「アンカレス」。これらの技術・工法は特許を取得している。

安震アジャスターの治具(左)と安震ケル。手前は石に施工したサンプル

最大加速度約1500ガルの起震装置を所用し、現物での振動実験ができる。

これまで、1セットの耐荷重が300kg

~400kgの製品を販売している。重量の

ある機械・装置には4個程度を装着すれば

1.5t程度まで対応できる。使用できる範

囲をさらに広げるため現在、荷重2tまで

耐えられる製品の開発を進めている。

同社は、1998(文政11)年創業で、

石の採掘から加工販売まで手がける老

舗の石材店、規久男社長は2003年

に8代目に就任した。その後、大震災を

きっかけに墓石や石灯籠の地震対策

向けの免震ケルを開発、発売

に乗り出した。京都の延暦寺

で採石している。石材分野を縮小し、新規分野に特化するため、04年に同社を設立した。

ここ数年は年間売上高億円前後で推移

し、まだ大きな受注案件はない。公的機

関のアドバイスなどを受けて、自動車食

品・飲料・医薬品・機械など大手メーカー

からの引き合いが着実に増えている。

杉田社長は、社員の安全を確保する上で、屋内避難経路の周辺だけでも免震対策を行ってほしい。今後、装置の性能向上に力を入れていく。命にかかるような被災を少しでも減らす手助けになれば」と話している。

●三河支社  
岡崎市明大寺町  
寺東5-3鈴熊ビル  
電話0564(52)2260  
FAX 0564(54)2336

●刈谷支社  
刈谷市相生町  
2-11  
佐藤会計ビル  
電話0566(21)6106

●三遠支局  
豊橋市萱町21  
佐藤ビル3階  
電話0532(54)2668  
FAX 0532(35)7100

**三河・三重・静岡**

中央トラベル(本社豊田市上郷町、林茂男社長、電話0565-281280)は、毎年恒例の人気イベント「活かにフルコースと甘えび食べ放題」を開催する。12月から受付ける。

「活かにフルコースと甘えび食べ放題」  
8月は、毎年恒例の人気イベント「活かにフルコースと甘えび食べ放題」を開催する。12月から受付ける。



1~2・3mmの薄板を中心としたプレス加工を試作する。新たに取り組む自動車用の金型を製作してみるとともに、電気配線部の金型を設計・製作して

心にしたプレス加工を展開してきた。

同社はこれまで、厚さ0.5mmや自動車用の薄板を中心としたプレス加工を試作する。新たに取り組む自動車用の金型を製作してみるとともに、電気配線部の金型を設計・製作して

心にしたプレス加工を展開してきた。

●三河支社  
岡崎市明大寺町  
寺東5-3鈴熊ビル  
電話0564(52)2260  
FAX 0564(54)2336

●刈谷支社  
刈谷市相生町  
2-11  
佐藤会計ビル  
電話0566(21)6106

●三遠支局  
豊橋市萱町21  
佐藤ビル3階  
電話0532(54)2668  
FAX 0532(35)7100